

平成27年度韓国薬学研修

安池 修之

薬学部国際交流委員会

薬学部では視野の広い未来を開拓する医療薬学専門人の養成の一環として国際交流協定校を中心に学生派遣と受入を行ないながら国際交流を推進しています。その一環として平成25年度より韓国協定校2校（漢陽大学薬学部・東国大学薬学部）への韓国薬学研修と協定校学生の受入を行なっています。

平成27年度は漢陽大学薬学部への研修を企画し、4月より研修参加希望学生を募るとともに、5月には派遣学生9名（5年次生）を決定しながら航空券の手配等の準備を進めてまいりました。しかしながら、韓国国内におけるMERSコロナウイルスによる感染症の発生を受け、研修実施について慎重に検討を行ないました。その結果、研修参加学生が全員5年次生であり、帰国後は学外病院・薬局実務実習に行かなければならないことなどから今年度の韓国研修を中止することを決定いたしました。併せて今年度の韓国協定校学生の受入も見送ることとしました。

韓国研修参加希望学生全員が研修を心から楽しみにしていましたので、大変残念に思っています。また、学生の受入を快諾頂いていた漢陽大学薬学部に感謝するとともに今後益々の両校の国際交流が発展することを祈念する次第です。

終わりに予定されていた研修概要を付記させていただきます。

< 予定されていた韓国薬学研修概要 >

・研修日程

日程：平成27年9月2日（水）～5日（土）3泊4日
参加者数：9名（学年・男女内訳：5年次生・女子9名）

・研修スケジュール

9月3日（木）漢陽大学薬学部・連携薬局研修＋交流会
9月4日（金）漢陽大学付属病院研修・韓国韓医薬体験研修（韓方市場・博物館）
9月2日（月）と5日（土）は移動日

・引率予定教員 國正淳一、李 辰竜、安池修之